

平成 29 年 1 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 エスケイジャパン  
代 表 者 名 代表取締役社長 八百 博徳  
(コード番号 7608 東証 第一部)  
問 合 せ 先 管理部長 岡崎 栄一  
(電話番号 06-6765-0670)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当第 3 四半期連結累計期間における業績を踏まえ、平成 28 年 8 月 2 日に公表しました平成 29 年 2 月期(平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)の業績予想を修正することと致しましたので、お知らせします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成 29 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,230	百万円 80	百万円 76	百万円 277	円 銭 33.16
今回修正予想(B)	4,500	80	76	277	33.16
増減額(B-A)	△730	0	0	0	
増減率(%)	△14.0	0	0	0	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 2 月期)	5,285	131	124	△185	△22.45

平成 29 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,207	百万円 75	百万円 ※ 629	円 銭 75.34
今回修正予想(B)	4,477	75	※ 629	75.34
増減額(B-A)	△730	0	0	
増減率(%)	△14.0	0	0	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 2 月期)	3,249	123	△160	△19.49

#### 2. 修正の理由

消費者の生活防衛意識は根強く個人消費の低迷は長引いており、加えてアミューズメント施設の減少などもあって、当社を取り巻く環境は第 4 四半期も厳しい状況が続くものと予測されます。このような状況を踏まえ、売上高につきまして上記のとおり通期業績予想を下方修正致しました。

尚、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては商品採算性の向上および諸経費削減等の効果により修正しておりません。

※ 尚、個別業績予想につきましては、既にお知らせしておりますが、特別利益に平成 28 年 3 月 1 日付当社の完全子会社であります株式会社サンエス及び株式会社ケー・ディー・システムとの合併にともなう抱合せ株式消滅差益 353 百万円を見込んでおります。

以 上